



お知らせ
news

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 7月1日～31日は強調月間 “社会を明るくする運動”

問 福祉課保護係 ☎ 95-9883

▼ “社会を明るくする運動” とは？

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための法務省が主唱する全国的な運動で、今年で74回目を迎えます。市では強調月間である7月に、保護司会や更生保護女性会が中心となって、標語コンテストの作品や啓発パネルなどの展示とともに実行委員が啓発活動を実施します。啓発活動には、この運動の趣旨に賛同いただいた企業・団体・個人の協賛金にて作成したハンドタオルの啓発グッズを活用します。ハンドタオルの入っている袋の中には、市内中学生から募集した“社会を明るくする運動”の標語の優秀作品をまとめた冊子が入っています。手にされた人はぜひ読んでください。

▼ 標語コンテスト作品や啓発パネルなどの展示

時 7月1日(月)～25日(木) 所 市役所 1階ホール

▼ 私たちは立ち直りを支援しています

保護司

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護観察対象者の生活環境の調整や、犯罪予防活動に取り組んでいます。市内には23人います。

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。市内の会員数は85人です。

協力雇用主

犯罪や非行の前歴のために、定職に就くことが容易ではない刑務所出所者などを、その事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する民間の事業主です。市内に9社あります。

”社会を明るくする運動” 標語作品入賞作品

市内の中学生から1846点の応募があり、以下の作品が入賞しました(敬称略)。

最優秀賞

つけてない？ なみだをかくす 笑顔のお面

小川奈乃羽 (南中1年)

優秀賞

世界中 だれもがみんなの たからもの
気をつけて メールじゃ表情 わからない

石川理香子 (東中2年)
杉浦歩果 (中央中2年)

入選

ありがとう その一言で 皆嬉しい
どうした？ だいじょうぶ？ 話そうよ！
認めよう いろんな意見 多様な世界
その言葉 送っていいの？ 再確認
いやなこと されてもがまん それはだめ
助けてと 出せない声に 気がついて
たすけてと 言えるなら どれほどよかったか
考えよう 自分の立ち場に 置き換えて
泣かないで 君の笑顔が 見たいから
「もつやめよ」 言えるあなたは 金メダル

金城あゆみ (南中3年)
五十嵐ウイトル (南中3年)
久保田愛夢 (中央中3年)
野副あやか (中央中1年)
山口峻弥 (新川中3年)
加藤颯 (新川中2年)
原田隼丞 (新川中1年)
渡邊心結菜 (西端中3年)
鳥居眞子 (西端中2年)
土屋珠久 (西端中1年)

碧南保護区保護司会碧南支部長賞

言葉から 優しい町を いつまでも
取り消せない デジタルタトゥー その覚悟
スマホより 家族との時間 大切に
悪者だ 見て見ぬふりの 僕たちも
いやなこと された側は 忘れない

小阪明勇人 (新川中2年)
宮地優月 (東中2年)
杉浦杏 (南中1年)
井野沙也歌 (東中3年)
北田美緒 (西端中3年)

市更生保護女性会会長賞

その言葉 本当にいいの？ 再確認
「フリじゃん」が じわじわ心 すり減らす
つなげよう 笑顔のバトン 落とさずに
あいさつで 広がる笑顔は 金メダル
その言葉 自分言われても 大じょうぶ？

鏑本花凜 (新川中1年)
石川陽 (中央中2年)
小島颯太 (南中1年)
高山沙也 (東中2年)
波多野文子 (東中1年)